

SAIKYO BANK

MINI DISCLOSURE 2019

ミニディスクロージャー誌
第112期(中間期)事業のご報告

第15回 スペシャル対談

“地域に輝く大学”を目指して

徳山大学 学長 高田 隆 さん

一人でも多くのお客様さまに
「さすが西京」のサービスを。



徳山大学グラウンド

 SAIKYO 西京銀行

受付
20.1.30
キャリアセンター 

「地域の皆さまのお役に立つ！」 銀行を目指して

取締役頭取 平岡 英雄



皆さま方には、平素より西京銀行に格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび2019年9月期における当行の業績や地域貢献に関する取組み等をまとめましたミニディスクロージャー誌を作成いたしました。ぜひご一読いただき、当行に対するご理解を深めていただきますとともに、お気づきをお寄せいただければ幸甚でございます。

さて、わが国の経済は、雇用の安定などにより景気は緩やかな回復傾向にあります。長引く海外経済の減速や消費税増税の影響等に注視すべき状況にあります。

こうした中、当行では、中期経営計画の長期ビジョンである「地域に根差した中小・小規模事業者さまと個人のお客さまのための銀行」の実現に向け、地域の課題である人材不足の解決に取り組んでいます。具体的には、山口県や地元大学と共催し、2013年から山口県の外国人留学生と地元企業のマッチングを目的とした「DISCOVER YAMAGUCHI」や、地元企業の新卒採用支援を目的とした「若旅inやまぐち」を開催してきました。「DISCOVER YAMAGUCHI」は今年6月で10回目となり、多数の企業と留学生に参加いただき、「若旅inやまぐち」は今年9月で7回目となり、山口県外を含む14大学から多数の学生に参加いただきました。この取組みにより、これまで留学生7名と新卒者20名が地元企業に就職しています。

当行はこれからも、地域の課題解決を通じて、地域と共に成長する銀行を目指し、弛まぬ努力を続けてまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【企業理念】ACT-BANK

- A** active bank
▶ 地域を活性化する銀行
- C** communication bank
▶ お客さまとのコミュニケーションを大切にする銀行
- T** trend bank
▶ 時代のニーズを先取りし創造していく銀行

【プロフィール】(2019年9月30日現在)

本店所在地 ▶ 山口県周南市平和通1丁目10番の2

創業 ▶ 1930年

資本金 ▶ 234億9千万円

従業員数 ▶ 705名 [120]

(注) 1. 従業員数は、嘱託及び臨時従業員数177名を含んでおりません。
2. 臨時従業員数は、[]内に年間の平均人員を外書きで記載しております。

2019年9月期 決算ハイライト(単体)

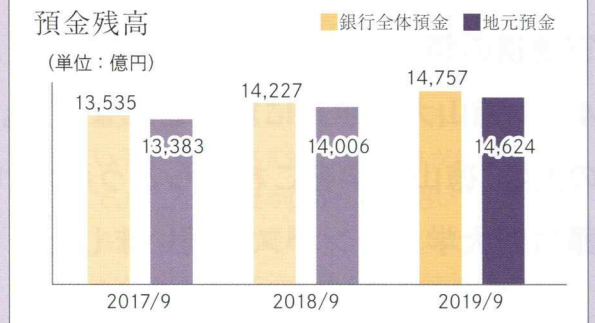
地元から地元へ 資金の地域内循環

(地元：山口県・広島県・福岡県)

預金

1兆4,757億円
前年同期比+530億円

うち地元割合 ▶ 99.0%



貸出金

1兆2,209億円
前年同期比+442億円

うち地元割合 ▶ 74.6%



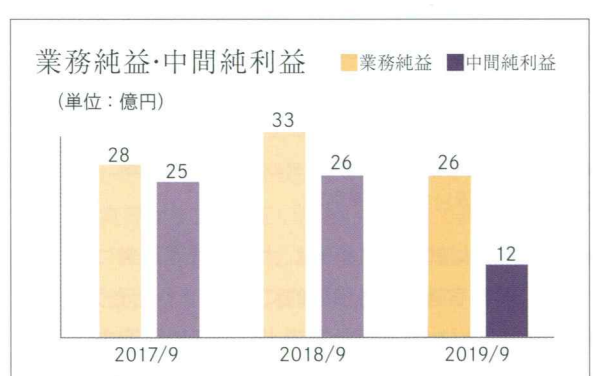
経常収益

134億87百万円
前年同期比▲4億4百万円



業務純益

26億29百万円
前年同期比▲7億61百万円



中間純利益

12億23百万円
前年同期比▲14億61百万円

“地域に輝く大学”を目指して

第15回
スペシャル
対談

大学教授・病理医にして歯学会の重鎮、
産学官連携の領域でも活躍された高田隆さんが、
今年4月、徳山大学学長に就任されました。
“地域の大学”徳山大学をこれからどう導かれるのか、
平岡頭取が大学キャンパスで伺いました。

病理学の研究者から 産学官連携の旗手へ

平岡 本日はよろしくお願いいたします。高田学長は、徳山大学に着任されるまでは、広島大学において主に歯周組織再生や口腔癌などの研究で業績を残されてきました。国内外の学会の、会長や理事長も歴任されました。ご専門は口腔病理学ですが、当初は、研究者ではなく臨床医を目指しておられたそうですね？

高田 はい。広島大学の歯学部に進学した当初は、口腔外科医を目指していました。良い口腔外科医になるためには、身体の仕組みや病気のメカニズムを理解する必要があり、病理学を学んでいたのですが、次第にこちらの方に興味が強くなりました。

平岡 大学院を修了されてから広島大学の歯学部、大学院の教授に就任されました。また、学部長としては、学部内のさまざまな改革を行われました。

高田 歯学教育のグローバル化を進めるために、医療系では日本で初めて英語による教育を始めました。また、患者さんを中心とした「チーム医療」の現場で、複数領域の専門職同士がイコールパートナーとして連携協働できるように、学部学生の時から一緒に勉強ができる環境を整えました。歯科衛生士と歯科技工士の大学院を作ったのも、この「IPE（インタープロフェSSIONAL教育）*」の考え方に基づく試みでした。

*IPE：複数の領域の専門職者が連携およびケアの質を改善するために、同じ場所でもとに学び、お互いから学びあうこと。

平岡 理事・副学長に就かれてからは、大学の管理運営に関わるとともに、産学官連携にも積極的に取り組まれたそうですね。歯学の研究とは全く違う仕事で、それまでの研究生活とは異なるご苦労があったのではないのでしょうか？



徳山大学学長
高田隆

西京銀行
取締役頭取
平岡英雄

TU

SAIKYO

高田 ええ。学部長の時も管理業務を行っていましたが、基本的には研究と教育が中心でした。社会産学連携担当という職責は、今まで関わったことのない領域だったので、初めてのころは戸惑いがありました。しかし、とてもやりがいのある職責で、世界観も変わりました。この機会をいただいた、広島大学学長の越智先生には大変感謝しています。

平岡 産学官連携というと、企業側は、大学に対して数層の高いイメージがあるようです。また、大学側も企業とあまり接点がないので、なかなかコラボレーションが実現しないという話をよく聞きます。もっと双方が気軽に相談し合うことで、新たな可能性が広がるように思います。

高田 おっしゃる通りです。確かに、大学に対してそのようなイメージを持たれる企業は多いですね。私たちは、自分から企業や役所などいろいろな所に出向き、こちらから何でもやらせてくださいという姿勢で取り組みました。

平岡 それで成果を上げられたのですね。企業は良いアイデアやノウハウをたくさん持っていますが、それを形にするリソースがないですね。企業と大学がアドバイスし合いながら、お互いを補完し合い、一緒に研究・開発することができれば、ビジネスチャンスがもっと生まれる気がします。

「徳」、心の教育を重視 教育プログラムを検証する

平岡 高田学長は今年4月に学長に就任されて、これまで縁のなかった周南での挑戦が始まることになりました。

高田 広島大学での産学官連携プロジェクトでは、マツダさんを中心とした企業の方々、地元東広島市や広島県などの行政の方々とお会いしながら、教職員や学生たちと一緒に地域の課題などに取り組むうちに、東広島市、広島県のまちが元気になっていくのを実感していました。

また、大学内の改革にも携わりましたので、徳山大学の学長のお話をいただいてから、徐々に、周南という場所でのこれまでの経験をもとにお手伝いができるかもしれないと思うようになり、お受けしました。

平岡 貴学は、もともと旧徳山市の誘致と産業界の支援を受けて、公設民営型の先駆けとして創設されました。成り立ちからして、まさに産学官の連携と言えます。

高田 そうですね。本学創設者であり当時徳山市長だった高村坂彦先生が大学誘致を推進され、1971年に開学しました。経営難になった時期には、出光興産をはじめ地元産業界からご支援をいただき、今日まで歩んできました。

そういう意味でも、徳山大学は、地域に求められ、地域に支えられ、地域に根ざした大学です。このことはいつまでも忘れてはいけません。これからも地域密着型、地域貢献型の大学を目指していきたいと思っています。

平岡 最近、周南市の藤井市長を中心に、貴学の公立化に向けた動きが具体化してきています。産業界はこの動きを歓迎しています。新市長、新学長となった今、ちょうど良いタイミングではないかと思えます。

高田 公立化は大学が変わることのできるチャンスだと捉えています。学生が魅力を感じ、市民の方々が誇りに思っていただけの大学になれるよう、教員も職員も変わらなければなりません。本来、大学のミッションである教育、研究、社会貢献にエネルギーを費やしたいと思っていますし、いかに大学が変わるかが重要です。

平岡 大学の改革を進められる中で、特にどの部分に注力しようとお考えですか？

高田 教育面では、「知・徳・体一体の全人教育」の理念を掲げていますが、特に「徳」の部分が大切です。心の教育ですね。EQ(心の知能指数)教育プログラムは、本学の大きな特色の一つです。

例えば、新入生は入学直後、2泊3日の合宿でEQトレーニングを受けます。また、上級生はこのトレーニングを裏方としてサポートします。さらに、教養ゼミや地域ゼミなどでは地域に出て行って地域の課題を発見し、それを解決することを学びます。EQトレーニングで社会が求めるコミュニケーション、チームビルディング、リーダーシップ、ソーシャリティなどの能力を大学生活の4年間で身につけます。これらのプログラムを、さらに充実させていきます。

また、全てのプログラムをKPIでしっかり分析して、出口管理を行う必要があると思っています。何を教えたかだけでなく何を身につけたかの視点から、教育の成果をより見えるようにするための教育プログラムの見直しを早急に行いたいと考えています。

平岡 高田学長の考える徳山大学の魅力とはどんな所でしょうか？

高田 地域の皆さまに愛していただいていると感じますし、大学は学生を大切にしています。基本的には素直な学生が多



く、地域に出ても貢献してくれていると思います。

今後もっと高めていきたいのは、市民、企業からの信頼感です。そのためには、地域に根ざした大学であるという意識を持ち、地域の課題について積極的に解決する姿勢を分かりやすく「見える化」していきたいと思っています。

御行もそうだと思いますが、「地域社会との協働・共生」は本学の建学以来の使命です。地域に向けて大学をアピールしていくような教育・研究を行わなければなりません。とりわけ研究面は重要で、ここに価値を見出せなければ、市民や企業の方は相談に来ていただけません。

Win-Winの関係を築いて 地域の成長エンジンを担う

平岡 学長ご就任を機に、周南市にいられてから、周南のまち、山口県の印象はいかがですか？

高田 緑が多いのが印象的です。特に、徳山駅前から徳山動物園にかけては、落ち着いて穏やかな雰囲気が漂っています。これは山口県全体の特徴でもあると思います。

そして、人と人の距離感が近い印象があります。すぐに仲間が作れますね。周りには、政財界のそうそうたる方々もいらっしやいます。そういう面で、何か事を起こそうと思えば、すぐ起こせるような土壌があるのではないのでしょうか。皆が思っていることを政策などに落とし込んで、実行に移しやすい土地柄だと感じています。

平岡 確かに、まとまりやすい面はあるかもしれませんね。あとは、始めること・変えることに対して、気持ちの切り替えがで



きるかどうかだと思います。どうしても人間は保守的ですから。リーダーが決めた方針がしっかり組織全体に伝わっていけば、変わるの早いと思います。

高田 徳山大学もその仲間に入れていただき、地域と関わりを今以上に持たせていただきたいと強く思います。そのために、私たちから動き、大学が何をやっているかを知っていただき、地域とWin-Winの関係を作りたいと思っています。

地域に貢献し、教育によって良い人材を輩出することが私たちの役割です。また、研究によって新しいものを生み出し、社会で使ってもらうことが大学としての喜びであり、存在意義だと考えています。まちづくりの一員として積極的に関わらせていただきたいと思っています。

平岡 まちの活性化においても頼もしいお話です。最後に、地域の金融機関である西京銀行に対して、ご要望や期待したいことを伺ってもよろしいですか？

高田 銀行は、地域の情報を一番保有している組織だと思います。これからの時代は、異なった組織や異なった考えを持つ



人が手を組んで新しい分野を開拓したり、サービスを創出する試みが大切になっていきます。大学には地域の情報が少ないので、是非とも共有させていただき、さまざまな面で協力をしていきたいです。そして地域の成長エンジンを担いたいという想いです。

つなぎ役を求めるとい意味では、地域の皆さんにとっても同じだと思います。御行は地域に密着したきめ細かいサービスを実践しておられますので、是非その中心的な役割を果たしていただきたいですね。

平岡 本日はお忙しい中、ありがとうございました。

この対談は2019年10月2日に行われたものです。(場所:徳山大学)

GUEST PROFILE

徳山大学 学長
高田 隆 Takashi Takata

1953年生まれ。兵庫県出身。兵庫県立姫路西高校卒業後、広島大学歯学部に進学。広島大学歯学研究科修了。1985年ハンブルク大学(ドイツ)、1995年ミシガン大学(米国)に留学。2001年に広島大学教授、2008年に歯学部部長に就任。病理学や歯科口腔医学の教育・研究に従事し、日本口腔病理学会理事長、国際口腔顎顔面病理学会会長などを歴任。2015年に理事・副学長(社会産学連携担当)就任。日本歯科医学学会会長賞(2016年)やカンボジア王国友好勲章(2018年)などを受章。2019年4月に徳山大学学長就任。



人材不足、将来への不安…

さいきょうの「人材サポート」で解決!

山口県のかかえている問題は?

- ☑ 総人口は140万人を割り込み、ピークから約20万人減少
- ☑ 後継者不在率は75.0%で、全国ワースト2位

就労・定住を促進!

「若旅 in やまぐち」

- ▶ 企業訪問と観光を組み合わせた学生向けツアー
- ▶ 過去7回開催し、20名の企業訪問参加者が県内就職



企業経営者と留学生の就職マッチング!

「DISCOVER YAMAGUCHI」

- ▶ 過去10回開催し、7名の留学生が県内就職
- ▶ 行政書士や社労士のアフターフォローあり



国立高雄科技大学との連携

「高度外国人材の就職サポート」

- ▶ 第6回「若旅inやまぐち」に参加した台湾からの留学生が県内就職を実現
- ▶ 西京銀行でも、9月2日から半年間インターンシップ生を受入れ(日本語能力試験N1)
配属先: 地域連携部 アジアビジネスサポート室 / 主な仕事内容: 外国人インバウンド活性化への取り組み



お客さまに合った人材のマッチングを実現いたします!

新着情報

1 10月からのお得なキャンペーン定期預金

西京銀行で「年金受取」「年金受取のご予約」の方におすすめ!

55歳からの
特別な定期預金
……年金定期預金……

お預入れ金額に
上限なし

年 **0.3%**

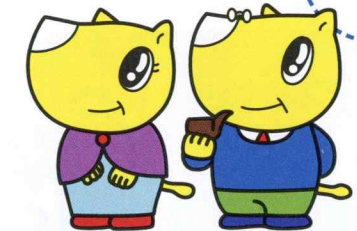
例え、100万円をお預入れいただいた場合
100万円 × 年0.3% = 3,000円

西京銀行

～年金予約の方、年金受給者さまへ～

例) 100万円お預入れ
→ 1年後には**3,000円(税引後2,390円)**のお利息がつかます!

オススメ



その他のニーズにもお応えします! 詳しくは窓口へ!

ACT SAIKYO
応援定期預金

年 **0.10%** 年 **0.20%**

GO FOR NEXT STAGE

西京銀行

米ドル建
外貨定期預金

年 **2.0%**

さいきょう外貨定期預金のおトクなポイント
ポイント1 お預入れ時 為替手数料 **無料!**
ポイント2 お預入れ期間中 **好金利!**

西京銀行

豪ドル建
外貨定期預金

年 **1.5%**

さいきょう外貨定期預金のおトクなポイント
ポイント1 お預入れ時 為替手数料 **無料!**
ポイント2 お預入れ期間中 **好金利!**

西京銀行

2 2020年夏、新築移転オープン予定

日の出支店

- ▶ 広い駐車場完備
- ▶ フリードリンクコーナーを楽しむことができる、ゆったりとしたロビー

ゆとりを持って金融相談していただける店舗づくりを進めています!



創部10周年!

ACT SAIKYO



【東京オリンピック事前キャンプ地】

下松市でベトナム女子バドミントン選手との交流イベント開催!

9月16日~28日まで **ゲン トゥイ リン**選手が来日!



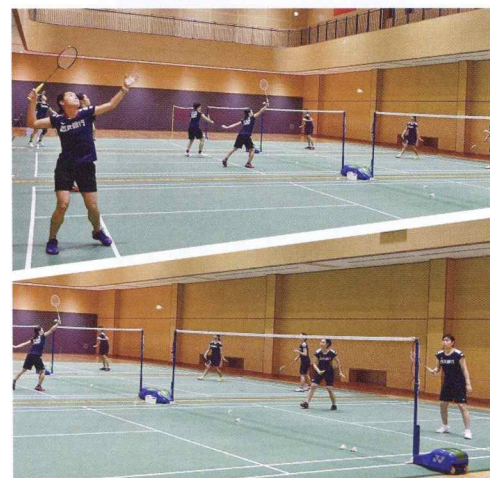
リン選手(前列中央)とACT選手



休憩中には談笑も♪



英語とジェスチャーで説明中!



今回の来日はどうでしたか?

とても楽しかったです!
次は**オリンピック代表**として来たいです!

ACTの練習は
とてもハード!



選手たちが**家族**みたいに接してくれてうれしかったです。

下松市は**落ち着いた町**。練習に集中できる環境だと思いました。

【山口県をバドミントン王国に!!】

バドミントン教室

山口県各地で開催!
累計約6,000名が参加!



グリップの握り方、合ってるかな~?



フォームをレクチャー中

イベントに参加

下松市のイベントでは、海水浴場の清掃活動や稚魚の放流活動にOGが参加!



S/Jリーグ (Jブロック) 日程表

応援よろしく
お願いいたします!!



日程	開催地	対戦相手	結果
11月2日(土)	北海道札幌市	VS 日本ユニシス	1 - 2
11月10日(日)	愛知県刈谷市	VS 山陰合同銀行	3 - 0
12月8日(日)	神奈川県大和市	VS 北都銀行	
12月14日(土)	山口県光市	VS 広島ガス	

【順位決定戦・TOP4】 12月20日(金)~12月22日(日) 富山県高岡市



ACT SAIKYO

BADMINTON S/J LEAGUE

女子バドミントンチーム

S/J LEAGUE 2019 山口大会
ACT SAIKYO × 広島ガス

開催日 12月14日(土)

会場 光市総合体育館(光市)

ACT SAIKYO
活動状況 ▶▶▶

